

都城市におけるスギ内装材の有無による調湿効果等の比較

【目的】

都城市において、アパートの隣接する2室を賃借し、内装木質化の有無による省エネ・調湿効果等を測定比較により明らかにする。

【計測概要】

・実施期間

2019年3月～2020年3月(予定)

・場所 都城市内の民間RC造共同住宅

・試験居室の条件

- ・ RC造共同住宅(1階)の隣り合った2部屋(中部屋・エアコンは同機種にてH31.3に交換)
- ・ 壁の仕様は既存居室の改修につながるようにコンクリートクロス貼り

・内装木質化の仕様

- ・ 床等をスギ(宮崎県産飫肥杉)KD材で木質化



●測定項目

- (1) エアコン・加湿器の消費電力及び室内温湿度・上下温度差の測定
- (2) 冬期の窓の表面温度測定
- (3) 押入内の温湿度測定
- (4) 夏期・冬期以外の各月の温湿度測定
- (5) 内装木質化による空気質成分の測定